

# 第3学年通信

中央区立晴海西中学校  
第3学年  
令和7年10月3日  
第13号

## 修学旅行の思い出を振り返りながら・・・

今回の学年通信では、修学旅行を終えてみなさんが書いた思い出作文を掲載します。

### 「京都でしたことと仲間との絆」 A組 ○○

先日、修学旅行で京都と奈良へ行った。人生で初めての京都と奈良でとても胸が高鳴った。

始めに行った場所は法隆寺だった。大講堂や大宝蔵院などを見学し説明を聞いた。そのほかにも奈良公園に行き鹿と触れ合ったりして、東京で生活していて滅多に出来ないことを楽しんだ。

2日目は、別班行動で銀閣寺・三十三間堂・伏見稲荷など京都の観光地を巡った。その中で一番印象に残った場所は伏見稲荷だ。

伏見稲荷では約1時間半かけて山頂まで登った。途中、道を間違えたり迷ったりいくつかのハプニングはあったが、みんなで頑張って山頂まで登った時の達成感はとても気持ちよかった。途中で見えた京都を見回せるくらい広範囲の景色は、疲れが吹き飛ぶくらい美しく感動した。登る時間も途中で見えた美しい景色も普段の学校生活では味わうことのできない特別な物だった。

3日目は、嵐山や金閣寺などを巡った。嵐山の竹林は涼しくて気持ちのいいとても心を落ち着かせる場所だった。竹の手入れをちゃんとしていることが分かった。金閣寺では金閣寺の歴史を学び、金閣寺を池に反射させるためにわざと土や砂を入れて水を濁らせているといった観光客を見惚れさせるための工夫がされていることが分かった。

この3日間で心に残ったのは観光をしたことだけでなく旅館の部屋で友達と過ごした時間である。踊ったり歌ったり恋バナしたり面白い話をし続けた。普段あまり話す機会のない仲間とも、この旅を通して一気に距離が縮まったように感じた。疲れていても、みんなと一緒に楽しくて笑いが途絶えない、そんなかけがえのない時間だった。

この3日間の修学旅行を通して、日本ならではの文化や景色、工夫されているところなど貴重なことを知ることができた。同時に仲間との絆を深め協力することの大切さを改めて感じることもできた。修学旅行3日間の経験を胸にこれからも仲間との関係を大切にしていきたいと思う。

### 「修学旅行の思い出」 B組 ○○

今回の修学旅行では初めて京都と奈良に行き色々なことを学び、思い出をたくさん作ることができました。3日間の中で数えきれないほど楽しいことがありました。私が特に印象深い出来事は3つあります。

第一に日昇別荘での部屋の時間です。カードゲームをしたりたくさん話をしたりして充実した部屋の時間になりました。食事の時や布団を敷くときなどみんなで協力して準備をしたことも思い出深いです。朝や夜にやらなければならないことをみんなで声を掛け合ってしっかり全うできたことで協調性が生まれより一層充実した生活になりました。第二に清水寺に行ったことです。京都に行くと思ってからずっと行ってみたいと思っていたので実際行くことができてとても嬉しかったし、良い経験にもなりました。写真で見るとも絶景で山々に囲まれている景色が圧巻でした。班行動の時はみんなで道やバスを確認しあったりして班としてまとまりがあったのが良かったです。第三は新幹線です。新幹線では席を移動して仲のいい友達と一緒に弁当を食べたり話したりカードゲームをしたりしました。にぎやかでとても楽しくて3時間ほどある移動時間がとても有意義で時間が早く進みました。

様々な寺社仏閣に訪れたことは中学校3年間でもとても貴重な体験だったし、どの寺社仏閣にもそれぞれの良さや歴史があり、とても思い出になりました。そして行動班や生活班の人たちと行動したりして思いやりや協力の大切さをより感じ、この経験をこれからも生かしていきたいと思いました。

「修学旅行」

A組 ○○

私は先日、2泊3日の修学旅行で京都と奈良を訪れました。歴史の教科書に出てくる建物や仏像を実際に自分の目で見たとき、写真や文章だけではわからなかった迫力や重みを感じることができました。特に奈良の東大寺の大仏は想像していたものよりもはるかに大きく、当時のまだ技術が現代ほど発達していない中で人々が協力して作り上げたことにとっても驚きました。大仏を前にして、当時の人々の信仰の強さや、思いを改めて学ぶことが出来ました。

また、私達の班では2日目に清水寺へ行きました。清水寺では舞台の上から街を一望することができ、美しい京都の眺めを堪能しました。昔の人々も同じ景色を見ていたのだと思うと、不思議な力を感じました。何度も火事にあいながらも、そのたびに人々の力で再建されてきたことを知り、伝統を受け継ぐ大切さを強く感じました。

2, 3日目の班別行動では、仲間と協力し、楽しむ大切さを学びました。道を協力して探したり、指示を聞いて臨機応変に対応したりするなかで協力しようとするのがいかに大切かを知ることができました。楽しむところは全力で楽しみ、常に班全体が明るい雰囲気、とても充実した班行動だったと思います。普段の学校生活以上に助け合いの重要さを実感しました。

宿舎の部屋では、普段はあまり話さない友達とも話すことができ、仲をより深めることができました。話すことに躊躇せず、相手とコミュニケーションをとろうとすることが新たな出会いにつながるのだと改めて感じる事ができました。

今回の修学旅行を通して、私は歴史的な建物や文化財を守り続けてきた人々の思いに触れることが出来ました。そして仲間と協力しあいながら新しい体験をすることが、学びをより深いものにしてけると感じました。これからも今後の経験を忘れず、日本の歴史や文化を大切にしながら、自分自身も仲間と協力して成長していきたいです。そして、晴海西の生徒として胸を張って卒業できるような人になりたいと思います。

「修学旅行での思い出」

B組 ○○

僕が修学旅行で体験した一番の思い出について、紹介したいと思います。僕の修学旅行での一番の思い出は、2日目の班行動で訪れた清水寺です。清水寺での思い出は、清水の舞台から眺めた京都市内の景色です。夕方に見た京都市内の景色は、どこか懐かしさすら感じるような絶景でした。向かい側にいた○○先生に○○さんと○○さんと一緒に写真を撮ってもらいました。そして3人で一緒におみくじを引き、内容を見てお互いの内容がどうだったかを見て楽しみました。僕は半吉でしたが、内容が凶を引いた2人よりも悪くおみくじの深みを痛感しました。その後、3人でお土産を買い、ハイセンスな扇子を3人とも買って京都ならではの風情を楽しめたと思います。その後、ほかの班の人たちとも合流し、2日目に体験した出来事や、どんな所を見てきたか、どんなお土産を買ったかなどのお話で盛り上がり、皆充実した1日を過ごせたのだと感じました。宿に戻る際、帰りのバス内で1日分の疲れが出始め、疲労感の中今日1日をどのように過ごし、どんな体験をしたか振り返りながら宿に戻りました。宿についた後、風呂に入り1日の疲れを癒した後同じ部屋のメンバーと共にどのような体験をしたか、どんなことがあったかを語りながらトランプやUNOなどのカードゲームを楽しみました。体験学習では、自分の選んだ絵柄の難しさに頭を抱えながらも、自分の中でも最高の出来栄えのものを感じたと感動しました。

様々な体験をした修学旅行2日目の中でも特に印象に残っている出来事について、思い出として残せるものが出来て、とてもうれしく楽しい修学旅行になったと思います。

《今後の予定》

日	曜	学校行事・学年行事	給食	1	2	3	4	5	6	備考
6	月	朝礼あり・後期委員会委嘱式 文化発表(舞台の部)練習開始	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
7	火	⑥合唱練習	○	①	②	③	④	⑤		合唱練
8	水	【C時程】⑤カット	○	①	②	③	④			
9	木	⑥合唱練習	○	①	②	③	④	⑤		合唱練
10	金	【B時程】⑥合唱練習 ⑦はるにシタイム	○	①	②	③	④	⑤		合唱練